

# レジメン名称(イリノテカン(d1) + アービタックス(d1、8))

大腸がん

ID \_\_\_\_\_ 患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 (性別 \_\_\_\_\_)

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

薬剤	投与量	投与日	
		1 コース 2 週間 Day 1.....8.....15 (=Day1)	
アービタックス	初回 400 mg/m <sup>2</sup> 、2 回目以降 250 mg/m <sup>2</sup>	↓	↓
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>	↓	

レジメンオーダー以外に必要な処方

皮膚障害予防：ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3% (ヒルドイドソフト) 2本 1日数回

血清 Mg 測定 (3ヶ月に1回以上)

必要時 (制吐剤予防投与)：day2～：デキサメタゾン (デカドロン) 4～8mg 1×朝 2日間 内服

## 注意事項

アービタックス：インフージョンリアクション (気管支痙攣、蕁麻疹、低血圧、意識消失、ショックなど) に注意。

1 回目：投与時に心電図モニター、BP、HR などの確認の必要あり (詳細は投与方法の項を参照)

投与方法：1 日目	
1	(ケモセーフ使用) 生食 100mL メインルートをプライミングし、止める
2	ポララミン注 1A、ファモチジン(20mg/20mL) 1A、ゆっくり、下の側管から投与
3	グラニセトロン(3 mg/100 mL)、デキサート (1.65 mg/0.5 mL) 4A 30 分かけて点滴、下の側管から投与
4	<b>アービタックス</b> _____ mg, 生食 (初回 500mL, 2 回目以降 250mL) 初回 120 分、初回問題なければ 2 回目以降 60 分かけて点滴、下の側管から投与 <b>初回のみ下記を実施</b> <b>心電図モニター</b> <b>投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後：BP、HR 測定</b> <b>投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後：全身状態の確認 (呼吸苦、悪寒、発疹、掻痒感、気分不良、嘔気)</b>
5	1 の生食を使用し、ゆっくり 経過観察 初回 60 分、2 回目 30 分、3 回目以降 15 分間
6	<b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250 mL 90 分かけて点滴、上の側管から投与
7	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄可

投与方法：8 日目	
1	(ケモセーフ不要) 生食 100mL メインルート用
2	ポララミン注 1A、ファモチジン(20mg/20mL) 1A、ゆっくり、側管から投与
3	生食 100mL、デキサート (1.65 mg/0.5 mL) 4A 30 分かけて点滴 側管から投与
4	<b>アービタックス</b> _____ mg, 生食 (初回 500mL, 2 回目以降 250mL) 初回 120 分、初回問題なければ 2 回目以降 60 分かけて点滴、側管から投与
5	1 の生食を使用し、ゆっくり 経過観察 初回 60 分、2 回目 30 分、3 回目以降 15 分間 残破棄可